

る。学童大規模化対策について
お尋ねしたい。

病院事業管理者

(1)平成18年度の
予算でオーダリングエントリー
システムを導入予定である。検
査値のデジタル化、画面から薬
を選択して処方箋を自動発行、
放射線科医のコメントを付けて
レントゲンを開業医に提示、な
どができるシステムであり、開
業医の先生は、目の前の患者の
データがすぐわかるということ
になる。電子カルテについては
次年度までにはぜひ取り組みた
い。

市長

(2)施設が大規模化すると、
子供たちの安全で安心できる毎
日の生活の場の確保や、子供た
ち一人一人に対する指導員の丁
寧なかかわりあいが多いのでは
ないか、また保護者とのかわ
わりも希薄になるという問題が
挙げられ、それらを十分認識し
ている。施設や指導員の確保や
財源が必要であるが、学童保育
における子供たちの生活をより
よくするため、できるだけの方
力をしたい。



水資源（水質 保全条例

の制定と

大村消防署南分署（仮称）

の設置について

唐瀬議員

(1)水道行政について

①工業用水の不足が言われてい
るが、併せて上水道・農業用水
等本市の水資源の確保は将来共
心配ないか。

②開発の進展により河川の汚染
が心配されるが、汚染防止のた
め「水資源（水質）保全条例」を
制定する考えはないか。

(2)総務行政について

①本市南部地域は消防署より遠
く、消防・救急の初動体制の遅
れが懸念され、地域住民の不安
が広がっているが、大村消防署
南分署（仮称）の設置はできな
いか。

②消防の初期消火は、水資源の
確保が何より大切である。消火
栓の整備は進んでいるが消火栓
の能力は限られており、特に周
辺部においては防火用水槽の整
備が望まれる。本市における防
火用水槽の整備計画について。

③当市における自主防災組織の
結成状況について。

水道事業管理者

(1)①工業用水道
は日量1万3,360トンを目
指し現在4,160トンを増量
する計画である。今後について

は既存の水源の活用により更に
2,000トンは確保できるの
ではないかと考える。上水道に
ついては平成14年度に完成した
菅瀬ダムの再開発及び福重水源
により、極端な少雨や急激な水
質悪化等が起こらない限りは確
保できると考える。

市長

②水資源に関する庁内協議
会を設置し鋭意検討をしてい
る。規制のあり方等課題がある
が、先進事例を参考に研究し、
平成18年度の制定を目指して取
り組みたい。

(2)①市内の配置バランスを考え
ると南部地区に分署が必要だと
確信する。特に今回の火災事故
を教訓とし早期に設置すべき
で、今後広域圏組合へ強く要望
し実現に向けて全力を注ぎた
い。

総務部長

②現在20箇所程度防火
水槽の設置要望がでている。町
内会等とも協議しながら計画的
に設置を進めたい。

③現在17.2%、32組織である
がなかなか進まない状況であ
る。今年度は新たに2組織結成
されたが、今後も引き続き呼び
かけをしたい。

（その他の質問事項）

・少子化対策と幼保一体化総合施
設「こども園」の取り組みにつ
いて。

・障害者自立支援法について。

市立病院

「再生」へ向けて

伊川議員

(1)市立病院について

①先日発表された大村市立病院
再生プランによると、接遇改善
が大きなポイントとしてあげら
れている。相談窓口の充実とあ
わせて、医師と患者や家族の間
にあつて、何でも気軽に相談で
きるソーシャルワーカーのよう
な役目を果たしてくれる人を、
病棟に1人でも配置できないか。
②長崎医療センターの入院期間
が短いことから、他の病院へ転



左：院内コンビニ
エンスストア

下：医療費自動
精算機



再生プランで変わる
大村市立病院